

す ～ め に 協 連 職

第23号

発行：茨城社会福祉協議会職員連絡協議会
平成21年12月20日発行

10月13日、あり方検討委員会から答申書が 澤井会長に提出されました



茨城社会福祉協議会職員連絡協議会
あり方検討委員会 答申書

答申書を受け
取る澤井会長
(写真左)

平成21年10月13日

茨城社会福祉協議会職員連絡協議会
あり方検討委員会

※本号では、改訂版の掲載について、各ページの内容を再編して掲載します。
・掲載中の資料は、掲載後、関係機関に提供します。
・掲載中の資料は、掲載後、関係機関に提供します。
・掲載中の資料は、掲載後、関係機関に提供します。

1/24

10月13日、あり方検討委員会（寺山聡委員長）から職連協澤井正雄会長に答申書が提出されました。答申書の内容について各委員より①会員意識②職連協の必要性③支部運営④積立金の活用⑤役員の選出等について記載内容の説明がなされ、職連協としては、今後、理事会を中心に答申内容について検討を行い、必要に応じた改善を行っていくこととしています。

あり方検討委員会メンバー（敬称略）

委員氏名	所属社協	職連協支部	備考
寺山 聡	ひたちなか市	那珂	委員長
岡崎 正行	大子町	県北	副委員長
相澤 良治	取手市	稲北	
相巢 博之	東海村	那珂	
阿久津 朋子	茨城県	中央	
小沼 隆志	行方市	鹿行	
春日 宗清	牛久市	稲北	
橘田 勝	神栖市	鹿行	
瀧 利博	北茨城市	県北	
滝本 栄	常総市	県西	
菱沼 芳明	石岡市	県南	



今後、研修で培った横のつながりを大切にして、社協マンとしての活躍を期待しております。



11月26日、東海村総合福祉センター「絆」を会場に、茨城キリスト大学の稲垣美加子教授、職連協役員が講師を務め、市町村社会福祉協議会職員新任・初級研修（後期課程）を開催しました。

新任・初級研修
（後期課程）

お知らせ



全体研修会のお知らせ

県職連協全体研修会の日程が決まりましたのでお知らせいたします。

今年度は、県社協並びに日本地域福祉学会地方部会（茨城県）との共催で「地方地域」で創造する新たな地域協働の発展と展開」をテーマに、（岡山県）総社市社協の佐野事務局長を招いて開催します。総社市社協は、今年度の日本地域福祉学会において、地域福祉優秀実践賞を受賞するなど、実践知を有した社協です。是非、その取り組みの“ナマの声”を直接聴いてみませんか。



参加申し込みにつきましては、今後、支部運営委員あてに開催要項をメールいたしますので、支部運営委員に申し込んでください。

▼日時 平成22年2月22日（月）10時～16時

▼場所 筑波学院大学（つくば市吾妻3-1）

▼参加定員 200名

▼参加費 職連協会員は無料（職連協負担）。職連協非会員は、1人1,500円。

支部運営委員の選定について

今年度（平成22年3月）末をもって、現在の支部役員任期が満了となります。新年度、職連協事業がスムーズにスタートできるよう、今年度中に次期運営委員の選定についてご検討くださいますようお願いいたします。



なお、支部運営委員は社協経験年数が5年以上の職員として、職連協事務局まで。不明な点については、職連協事務局まで。



▲会場の筑波学院大学（つくば市吾妻3-1）
【つくばエクスプレスつくば駅から徒歩7分】

編集後記

皆さんの職場でもインフルエンザが流行していませんか？
予防の一つとして“手洗い”は接触による感染を、“うがい”はのどの乾燥を防ぎます。

さて今年も残すところあとわずかとなってまいりました。
体調に気をつけて、もうひと踏ん張り！ 担当：稲北支部

